



開かれた議会 市民とともに歩む議会 行動する議会

たきざわ市議会だより

第26号

平成 31 年 3 月 15 日

発行責任者：滝沢市議会議員長

編集：広報常任委員会




市民議会開催 『U22学生編』

2月3日(日)市役所の議場で「市民議会U(アンダー)22学生編」を議会への市民参加の場として開催しました。

今回は、市内の中学生、高校生、大学生8組9名が市民議会の議員として「滝沢市への思い」をテーマにさまざまな提案を行いました。


未来を担う若い世代がこれからの滝沢をどう捉え、何を望むのか…。夢や希望を熱く語っていただきました。

くまがい ほのか
【岩手県立大学】熊谷 帆乃佳さん




市内大学生の労働力を確保すべき。ビッグルーフ滝沢を市のアピールにもっと活用しては。

なかざわしゅんすけ
【盛岡北高校】中澤 俊介さん




小中学生・高校生・大学生が共同で地域の中で活動し、地域とのつながりを作ってみよう。

のぐち えいみ
【一本木中学校】野口 英唯美さん




「常に新しい滝沢」をめざし「誰にでも優しい市」「若者がいきいきと過ごす市」の2点を提案します。

ささき みなみ
【盛岡大学】佐々木 美波さん




中学生が滝沢市をより深く学び、市にこうなってほしいと希望や夢を持つ。教育を通じて子どもたちが夢を持てる市へ。

こばやし ゆきの
【盛岡農業高校】小林 幸来乃さん



滝沢の食文化を知る。滝沢の食材の味を知る。食の力で世代間交流をする。ビッグルーフ滝沢がその場になれば。

あきむられい
【滝沢南中学校】秋村 怜哉さん



私たち若者は夢を追いかける。それが市のためになる。「夢を追いかける若者を応援する故郷」であってほしい。




U22学生編(前半)





U22学生編(後半)

みやはなみ
【盛岡農業高校】宮 花実さん



私は川前神楽の舞手。大切な神楽を守りたい…。神楽を通じて地域を盛り上げて「帰ってきたくなるふるさと」にしたい。

かわむらはると さくらいりん
【柳沢中学校】川村 波流斗さん・櫻井 輪さん



SNS を活用し、自然豊かな滝沢市をPRできれば観光客も増える。交流が盛んで活気ある滝沢に。

滝沢市PTA連絡協議会

会議会に対する貴重なご意見やご要望をいただきました。

つながらろう ②安全な登下校にしよう ③学校設備を整えよう ④選挙にいこうを8グループに分かれて話し合いました。



滝沢市PTA連絡協議会の皆さんとの懇談会が、1月28日(月)にふるさと交流館で開かれました。

子どもたちの未来のための四つの課題 ①地域の

市民懇談会

1月17日(木)にJA新いわて「農産物生産部会」の皆さんと市民懇談会を行いました。

産業建設常任委員会では「農産物のブランド化の現状と課題について」と題して、JA新いわて「野菜」「花き」「すいか・メロン」「りんご」の各生産部会の代表者から多数のご意見をいただきました。

今後の議会活動や委員会の調査研究に活かします。



JA農産物生産部会

一般質問



《2月会議》

カメラ付きの携帯通信端末等で各議員の QR コードを読み取ると、質問の様子(録画映像)をご覧いただけます。



一新会 松村一 議員

Q 特産である「いわなの普及推進は観光協会や商工会などと連携して支援しますか

A 産を継続するという情報も得ています。今後もイベントなどの機会を利用してのPRは、もちろん、飲食店とのマッチングなども進め、併せて観光協会や商工会などと連携し、事業を支援します。

Q キャンプ場施設の今後の管理は

A 老朽化が著しい施設については、山岳協会や利用者の意見を伺いながら、修繕を行うのか撤去を行うのかを31年度に検討します。

Q 観光協会の法人化への考えは

A 観光協会の法人化への設立以来、観光事業のPR、ふるさと納税返礼品の発注業務など、産業振興にも寄与しています。法人化については、今後の在り方を含め、同協会の専門部会でも協議・検討を進めており、市としても協力しながら検討します。



日本共産党 仲田孝行 議員

Q 小中学校教員の時間外勤務の実態は

A 17.7%、22.2%でした。中学校で80時間以上の教員が2割以上いたことは大きな課題です。

Q 教職員の業務軽減への取り組みは

A 各学校では管理職による早期退庁の声掛けや業務の改善を話し合い、教育委員会は市内教育研究会の研修会の回数削減など、負担軽減に取り組んでいます。

Q クラブ活動でのユニフォーム購入補助は

A PTA規約の集金項目の「部活動成費」のみ支給しています。

Q 来年度、放課後児童クラブが2箇所増えるが、大規模クラブの状況は

A 鶴飼小の1クラブは大規模が解消しませんが、



一新会 川原清 議員

Q 市内の空き家の実態は

A 管理の不適切な空き家は75戸です

Q 問題解消した件数は39件あり、一定の効果があったと思われま

A 空き家管理に対する市民からの苦情件数とその対応策は

A 現在までに41件の苦情があり、草木の繁茂が17件、建物破損が10件、その他14件です。

Q 緊急性のあるものは、家主への自宅訪問も行って

A 空き家適正管理条例制定の考えは

A 26年に国で定めた空



滝政会 日向清一 議員

Q 自主防災組織の活動実態は

A 全30自治会が自主防災組織が結成され、訓練を実施した回数は29年度では14回です。

Q 東日本大震災後の25年度の22回をピークに低下しましたが、今年度の開催予定はピーク時と同様となり自主防災組織の意識の向上が伺えます

A 総合防災訓練では避難訓練や避難所運営訓練、情報伝達訓練などを実施しています

Q 各組織の代表の方は防災リーダーの育成として研修会に参加しており、今後は全ての自主防災組織が実践的な訓練を実施できるよう防災体制を構築します

Q 避難所指定の実態は

A コミュニティセンター、小中学校等の公共施設27箇所となっており、大規模な災害が発生し指定避難所だけでは対応困難な場合は、県営武道館など4施設を臨時避難所としています

Q 老人福祉施設や障がい者施設の9施設を福祉避難所としており、災害が発生した場合には円滑に対応できるよう協定を締結しています

Q 本市では、大きな災害が無く推移していますが、今後も関係機関と連携した危機管理体制の充実と総合防災力の強化を図ります

Q その他の質問

A 交流都市・友好都市につ



公明党 小田島清美 議員

Q 公園での殺虫剤・除草剤の安全対策は

A 毒性が低く影響が小さい薬剤を使用しています

Q 研修への積極的な参加による英語力及び授業力の向上、中学校教員の小学校への乗り入れ授業の推進等を行い授業の充実を図っています

Q プログラム的思考の育成では教育センターの「プログラミング教育カリキュラムモデル」を参考に教育計画を作成し

Q また、研修会を通して効果的な実施の在り方について研究します



一新会 日向裕子 議員

Q 幼稚園、保育園、認定こども園等では無償化に違いが生じるか

A 3歳から5歳までは認可保育所や認定こども園では全額無償、幼稚園では月額25700円までが無償です。0歳から2歳で住民税非課税世帯は無償であり、利用施設や住民税の課税状況によって差が生じます。

Q 無償化のメリットは

A 子育て世帯の負担軽減や、少子化対策にも有効と考えます

Q デメリットは

A 制度の複雑化に伴い、施設現場の混乱、無償化を契機に施設利用希望者が増え、待機児童が増加する可能性があります

Q 財政面での市の新たな負担は

A 31年度は国が全額負担、32年度から市の負担が生じます

Q この事業の目的は

A 森林の公益的機能の維持向上を図り、森林組合や林業経営者と協力して適切な森林管理を行います



新志会 山谷仁 議員

Q 菓子駅駐車の満車状態について市民から苦情が出ているが、この対応策は

A 満車状態が年々増加傾向にあります。そのため、29年6月に16台分の駐車区画を増設し、一定の効果があったと考えられています

Q 利用している人の居住先把握しているか

A 2泊3日を超える場合の申請書類から居住先を把握していますが、30年度の利用状況から市外

Q 菓子駅駐車場の満車・空車など管制設備の更新について検討していますか

A 居住者が全体の4割となっています

Q 新幹線利用等で駐車する場合に使用状況の確認ができないか

A 映像等をリアルタイムに確認できる管制設備の更新について検討しています

Q 今後のごみ減量化の取り組みは

A 31年度から9年間を計画期間とした「滝沢市ごみ減量化行動計画」を策定中です



滝政会 武田哲 議員

Q 市職員採用試験の応募状況は

A 30年度は143人でした

Q 市職員採用試験の応募状況と分析は

A 応募状況の過去5年間の推移は26年度323人、27年度268人、28年度225人、29年度167人、30年度143人です

Q 応募職種は、一般事務職、土木技術職、保健師、身体障がい者枠としての一般事務職、30年度は建築技術職を募集しました

Q 土木技術職、建築技術職の応募が少なく、職員の確保に苦慮しています

Q 最近では職業の選択肢が広がり、少子化により新たな就職者が減少して

A 地域の実情や課題に精通した地方の「発意」と「多様性」を重視し、個々の地方公共団体等から全国的な制度改正の提案を広く募る「提案募集方式」が導入された第8次まで変遷してきました

Q この結果、地方の権限が拡大した反面、職員の専門的な知識や技術の習得が求められています

Q 地方分権改革による市職員の仕事の变化は

A 地方分権は、30年度の第8次一括法まで施行され、国と地方の関係が「上下主従」から「対等・協力」に変わりました

Q 地方分権改革による市職員の仕事の变化は

A 地方分権は、30年度の第8次一括法まで施行され、国と地方の関係が「上下主従」から「対等・協力」に変わりました



一新会 川村守 議員

Q 本市で展開されている子どもを守る地域活動の現況は

A 少年補導員による犯罪防止対策や、交通指導隊による交通安全対策各地域子ども見守り会などの団体や、自治会関係部などの団体が、警察と連携した活動を行っています

Q スクールガード活動の課題は

A 人材の確保が課題であり、不足している小学校ではPTA会員やOB、



滝政会 稲荷場裕 議員

Q 法定外道路(赤線)への対処は

A 危険性の高いものから対処しています

Q 総合計画に掲げられた次の世代に残したい「地域の宝物」の保存維持管理は

A 地元住民による地域づくり懇談会が主体で情報共有して守っていく必要がありま

Q 姥屋敷の「お山の邊」の近くにある自然景観としても大切な「狼六」の維持管理は

A 以前に観光協会の皆さんが散策路の刈り払いを行いました

Q 以前に観光協会の皆さんが散策路の刈り払いを行いました



一新会 齋藤明 議員

Q 本市の森林整備の今後の方針は

A 森林経営管理制度を活用し所有者の意向調査をします

Q 森林整備による地域づくりへの効用の考えは

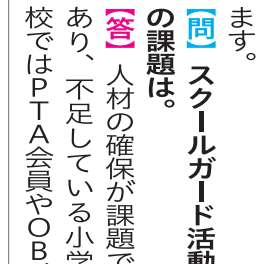
A 森林整備で発生する未利用間伐材等が燃料としての価値が期待され、エネルギー資源の地産地消及び森林保全といった環境面への貢献が期待されている

Q 森林浴の効用による健康づくりの考えは

A 森林浴の効用としてストレスの緩和や心肺機能の向上等が医学的にも期待されています

Q 森林整備による地域づくりへの効用の考えは

A 森林整備で発生する未利用間伐材等が燃料としての価値が期待され、エネルギー資源の地産地消及び森林保全といった環境面への貢献が期待されている



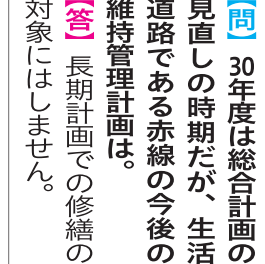
一新会 川村守 議員

Q 子どもを守る地域活動の現況は

A 少年補導員による犯罪防止対策や、交通指導隊による交通安全対策各地域子ども見守り会などの団体や、自治会関係部などの団体が、警察と連携した活動を行っています

Q スクールガード活動の課題は

A 人材の確保が課題であり、不足している小学校ではPTA会員やOB、



滝政会 稲荷場裕 議員

Q 法定外道路(赤線)への対処は

A 危険性の高いものから対処しています

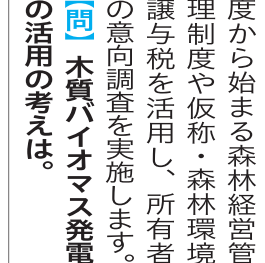
Q 総合計画に掲げられた次の世代に残したい「地域の宝物」の保存維持管理は

A 地元住民による地域づくり懇談会が主体で情報共有して守っていく必要がありま

Q 姥屋敷の「お山の邊」の近くにある自然景観としても大切な「狼六」の維持管理は

A 以前に観光協会の皆さんが散策路の刈り払いを行いました

Q 以前に観光協会の皆さんが散策路の刈り払いを行いました



一新会 齋藤明 議員

Q 本市の森林整備の今後の方針は

A 森林経営管理制度を活用し所有者の意向調査をします

Q 森林整備による地域づくりへの効用の考えは

A 森林整備で発生する未利用間伐材等が燃料としての価値が期待され、エネルギー資源の地産地消及び森林保全といった環境面への貢献が期待されている

Q 森林浴の効用による健康づくりの考えは

A 森林浴の効用としてストレスの緩和や心肺機能の向上等が医学的にも期待されています

Q 森林整備による地域づくりへの効用の考えは

A 森林整備で発生する未利用間伐材等が燃料としての価値が期待され、エネルギー資源の地産地消及び森林保全といった環境面への貢献が期待されている

